

国際司法裁判所規程第三十六条<sup>2</sup>  
の規定に基く国際司法裁判所の強  
制管轄を承認する日本国の宣言

昭和三十三年九月一五日国際連合事務総長に寄託

昭和三十三年九月一五日効力発生

(訳文)

書簡をもつて啓上いたします。

本使は、外務大臣の命により、日本国が、国際司法  
裁判所規程第三十六条<sup>2</sup>の規定に従い、この宣言の日  
付以後の事態又は事実に関して同日以後に発生するす  
べての紛争であつて他の平和的解決方法によつて解決  
されないものについて、国際司法裁判所の管轄を、同  
一の義務を受諾する他の国に対する関係において、か

国際司法裁判所の強制管轄を承認する日本国の宣言

DECLARATION OF JAPAN RECOGNIZING  
THE COMPULSORY JURISDICTION OF  
THE INTERNATIONAL COURT OF  
JUSTICE IN CONFORMITY WITH  
ARTICLE 36, PARAGRAPH 2  
OF THE STATUTE OF THE  
INTERNATIONAL COURT  
OF JUSTICE

*Deposited with the Secretary-General of the United  
Nations, September 15, 1958*

*Entered into force, September 15, 1958*

15 September 1958

Your Excellency,

I have the honour, by direction of the Minister for Foreign  
Affairs, to declare on behalf of the Government of Japan  
that, in conformity with paragraph 2 of Article 36 of the  
Statute of the International Court of Justice, Japan recog-  
nizes as compulsory ipso facto and without special agree-

国際司法裁判所の強制管轄を承認する日本国の宣言

つ、相互条件で、当然にかつ特別の合意なしに義務的であると認めることを日本国政府のために宣言する光榮を有します。

この宣言は、紛争の当事国が、最終的かつ拘束力のある決定のために、仲裁裁判又は司法的解決に付託することに合意したか又は合意する紛争には適用がないものとなります。

この宣言は、五年の期間効力を有し、その後は、この宣言が書面による通告によつて廃棄される時まで効力を有するものとなります。

以上を申し進めるに際し、本使は、貴事務総長に向つて敬意を表します。

千九百五十八年九月十五日

国際連合日本政府代表部

特命全權大使 松平康東

国際連合事務総長

ダグ・ハマーショルド閣下

一一五八六

ment, in relation to any other State accepting the same obligation and on condition of reciprocity, the jurisdiction of the International Court of Justice, over all disputes which arise on and after the date of the present declaration with regard to situations or facts subsequent to the same date and which are not settled by other means of peaceful settlement.

This declaration does not apply to disputes which the parties thereto have agreed or shall agree to refer for final and binding decision to arbitration or judicial settlement.

This declaration shall remain in force for a period of five years and thereafter until it may be terminated by a written notice.

I have the honour to be, with the highest consideration,

Your Excellency's obedient Servant.

Koto Matsudaira

Permanent Representative of Japan  
to the United Nations

His Excellency

Mr. Dag Hammarskjöld

Secretary-General of the United Nations  
United Nations, 17, New York

# 承認国一覧表

(昭和三七、一、五調)

国名	無留保 署名の日	宣言書 寄託の日	批准書 寄託の日
オーストラリア	一九四〇、二、六 (五年、終了通告まで)		
ベルギー		一九四六、六、一七 (五年、終了通告まで)	
カンボディア		一九五七、九、一五	
カナダ			一九四〇、七、二八 (〇年、終了通告まで)
中国		一九四六、一〇、二六 (五年、終了通告まで)	
コロンビア			一九五七、一〇、三〇
デンマーク		一九四六、三、一〇 (五年、六箇月廃棄予告のないときは、さらに五年間有効、その後とも同じ)	
ドミニカ			一九四三、二、四 (無期限)
エル・サルヴァドル			一九四〇、八、二九 (無期限)

国際司法裁判所の強制管轄を承認する日本国の宣言

承認国一覧表

フィンランド		一九四六、六、二五 (五年、終了通告まで)	
フランス			一九四九、三、一 (五年)
ハイティ	一九三二、九、七 (無期限)		
ホンデユラス		一九四六、五、二四 (六年)	
イスラエル		一九四六、一〇、二五 (終了通告まで)	
日本国		一九四六、九、二五 (五年、廃棄通告まで)	
リベリア			一九四三、四、二七 (五年、終了通告まで)
リヒテンシュタイン		一九四五、三、二九	
ルクセンブル	一九四五、九、二五 (新五年、暗黙更新)		
メキシコ		一九四七、一〇、二八 (五年、終了通告まで)	
オランダ		一九四六、八、一	
ニュー・ジーランド	一九四〇、四、八 (五年、終了通告まで)		

(条二四・政八)

国際司法裁判所の強制管轄を承認する日本国の宣言 承認国一覧表

二二六

ニカラグア	一九九、九、二四		
ノールウェー	一九五、三、一九		
パキスタン	一九五、五、二三 (終了通告まで)		
パナマ			一九九、六、二四
パラグアイ	一九三、五、二 (無期限)		
フィリピン	一九四、八、二二 (二年、廃棄通告まで)		
ポルトガル	一九五、三、一九 (二年、廃棄通告まで)		
スーダン	一九六、一、二 (終了通告まで)		

スウェーデン	一九五、四、六 (五年、暗黙更新)		
スイス	一九六、七、六 (廃棄通告まで)		
タイ			一九〇、六、二三 (更新)
南アフリカ共和国	一九五、九、三		
アラブ連合	一九五、七、三		
連合王国	一九六、二、三 (終了通告まで)		
アメリカ合衆国	一九六、八、三 (五年、廃棄通告まで)		
ウルグアイ			一九三、九、七 (無期限)